

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】平成22年9月24日(2010.9.24)

【公表番号】特表2010-516332(P2010-516332A)  
 【公表日】平成22年5月20日(2010.5.20)  
 【年通号数】公開・登録公報2010-020  
 【出願番号】特願2009-546393(P2009-546393)  
 【国際特許分類】

A 6 1 C 19/04 (2006.01)  
 A 6 1 B 1/24 (2006.01)  
 A 6 1 B 1/00 (2006.01)  
 A 6 1 B 1/04 (2006.01)  
 G 0 1 N 21/64 (2006.01)

【F I】

A 6 1 C 19/04 Z  
 A 6 1 B 1/24  
 A 6 1 B 1/00 3 0 0 D  
 A 6 1 B 1/04 3 7 0  
 G 0 1 N 21/64 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月6日(2010.8.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

虫歯を検出するための画像を処理する方法であって、  
歯に入射光を向けるステップであって、前記入射光は前記歯の組織からの蛍光発光を励起するステップと、

前記蛍光発光から蛍光画像を取得するステップと、  
反射光から、前記歯の組織の反射画像を取得するステップと、  
前記反射画像にカラーバランス処理を適用するステップと、  
前記カラーバランス処理された反射画像から鏡面反射を除去するステップと、  
前記鏡面反射が補正された画像に、前記蛍光画像を見当合わせするステップと、  
前記見当合わせされた蛍光画像を前記鏡面反射が補正された画像と組み合わせて診断画像を提供するステップと、を含む方法。

【請求項2】

請求項1に記載の方法において、前記カラーバランス処理された後方散乱反射画像から鏡面反射を除去するステップは、さらに、

前記カラーバランス処理された後方散乱反射画像において、ハイライトピクセルを特定するステップと、

前記ハイライトピクセルから小さい物体を除去するステップと、

周囲領域を特定するステップと、

前記領域における前記後方散乱反射画像のデータを平均化するステップと、

前記小さい物体を、前記領域における前記平均化後方散乱画像に置き換えるステップと、を含む方法。

**【請求項3】**

請求項1に記載の方法において、前記登録された、鏡面反射が補正された画像と、前記蛍光画像とを組み合わせるステップでは、

2つの画像の2セットを入力値とする多項式変換を適用するステップ、又は、

2つの画像の2セットを入力値とする多次元ルックアップテーブルを適用するステップ、のうちの一方を行う、方法。